

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、
奉仕の精神で励みます。
- 二、スポーツに親しみ、
健康で明るいくらしを
築きます。
- 三、生涯を通して学び、
うろおいのある生活を
求めます。
- 四、きまりを守り、
温かい心のふれあいを
広げます。
- 五、伝統と自然を大切にし、
住みよいまちを
つくります。



縄田区にある白壁の住宅を模した新しい郵便局

最前線

まちづくり



イメージは居倉造り 町の要望受け入れ郵便局舎完成

県道沿いに白壁造り風の建物居倉造りの残る本町に文化遺産を受け継ぐような公共施設ができました。

この建物は、阿知須郵便局（伊藤俊彦局長、職員十八人）の新局舎。西条区にある現在の局舎は三十二年を経過したことや駐車場が狭いことなどで、浜区の県道沿い、警察官派出所の北隣りに新しくお目

見得した建物です。

鉄筋コンクリート一部二階建延べ床面積四百平方メートル。敷地は七百二十四平方メートル。五、六台分の駐車場があります。

この局舎の建設に当たっては町から広島郵政局に地域の顔となるような設計を要望、同局もそれを受け入れて土蔵や居倉造りのイメージの建物に仕上げたものです。

新しい局舎での営業は十二月十日から。旧局舎敷地は代替地として個人のものとなります。

阿知須郵便局では新築記念に十二月十日から十八日まで「日本切手の移り変り」と題して東京交通博物館所蔵の記念切手を展示します。

阿知須郵便局は明治七年開設。局長は現在で六代目。

＝町が生まれて50年＝

～アジのある町からアジのある町へ～

本町の町制施行五十周年の記念式典は十一月三日、町公民館で平井龍知事をはじめ町内外の関係者約二百人出席のもとに行われました。

飯田町長が郷土の先人に感謝しつつ「潮風とキンモクセイの香るユートピアを目ざし、プロジェクトを推進する。本町をアジのある町からアジのある町へ」と式辞を述べ、続いてこれまで町の発展に尽力



された十八人を功労者表彰。また、町へ寄付、寄贈のあった個人や事業所に感謝状を贈りました。(三ページに掲載)

このあと、平井知事や国會議員の祝辞。長谷川進一さん(南祝)と磯崎信子さん(西条)いずれも十一月三日生まれ、町が五十周年記念として制定した阿知須の歌「あけゆく阿知須」を混成合唱団コール。

あじすがコーラスで披露・発表し、本町の半世紀の歩みを祝いました。

タイムカプセルを設置

役場玄関ロビーに

町制五十周年記念として町役場ロビーにタイムカプセルを設置。十一月三日の町制記念式典に先立ち除幕式を行いました。式では飯田町長、中村町議会議長、それにこの日満十歳を迎えた岡藤文人さん(井関小四年、杖川)がロープを引いて除幕をしました。

このカプセルは直径六十センチ、重さ六十五キログラム、厚さ三・五センチの球形でステンレス製のカプセル内には町長のメッセージや町条例、小中学生の作文・絵など四十三種類約二百点を収納しました。開封は五十年後を予定しています。

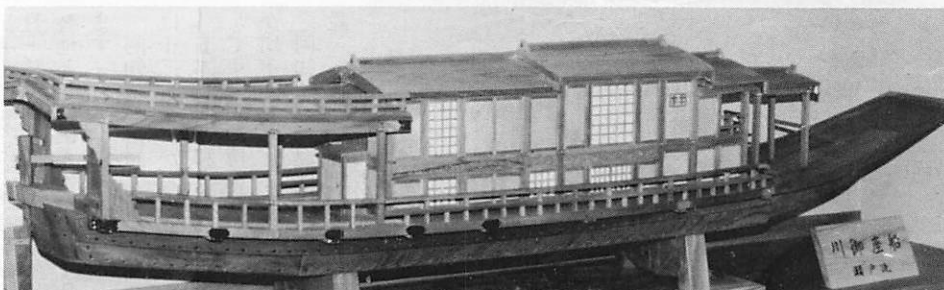


川御座船の模型完成

小南の縄重さん町へ寄贈

町内小古郷南の船大工・縄重幾義さんが町へ木製の「川御座船」の模型を寄贈されました。

この川御座船は、むかしの記録により十五分の一に復元したもので、長さ百九十センチ、幅四十センチ。



自治功勞など18人 記念式典で表彰



片山有賢
(河内)

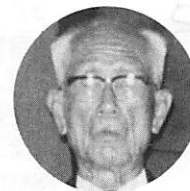
社会事業功勞
(敬称略・順不同)



福岡 實
(浜表)



岡村太助
(北祝)



中尾岩雄
(浜)

自治功勞
(敬称略・順不同)



中川芳子
(縄南)



松浦正勝
(砂一)



面中 豊
(中村)

産業功勞
(敬称略)



兼定 彰
(西条)



藤野太助
(砂三)



郡 良男
(中村)



福増博人
(縄南)



釈野憲章
(引野)

社会教育功勞
(敬称略・順不同)



工藤靖夫
(小西)



三好正之
(浜表)

感 謝 状
(敬称略)



田邊保雄
(岩西)



河村 豊
(恵比須)



中川 清
(旦北)



田邊忠志
(岩西)

山崎 凱千……町の歌作曲
藤重 幾代……町の歌作詞

藤 友 繁……金 員
宇部カントリークラブ……金 員

戎谷 義雄……町の木キンモクセイ
(町庁舎前に植栽)
吉南信用金庫……カレンダー時計
(町役場ロビー設置)



老人保健会計



町税	723,877 (58.3)	ゴルフ場利用税交付金	94,000 (40.5)
地方交付税	575,000 (100.5)	地方譲与税	57,442 (17.0)
繰入金	261,516 (〇)	その他	302,985 (46.5)
県支出金	128,869 (5.2)		

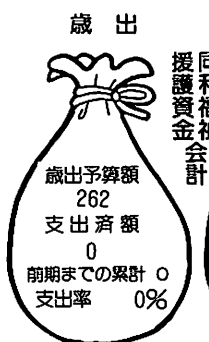
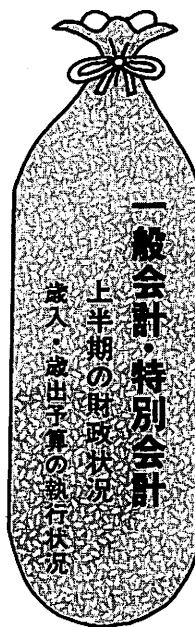
総務費	381,060 (51.3)	民生費	207,934 (40.7)
教育費	418,512 (29.2)	公債費	185,651 (31.5)
衛生費	282,865 (31.8)	土木費	193,047 (13.5)
農林水産業費	366,892 (24.3)	その他	107,728 (37.4)



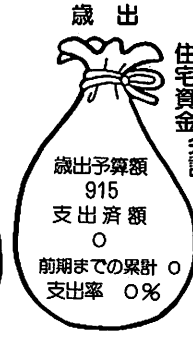
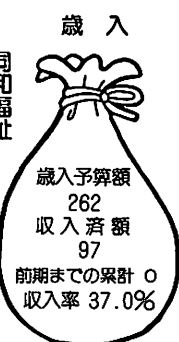
一般会計



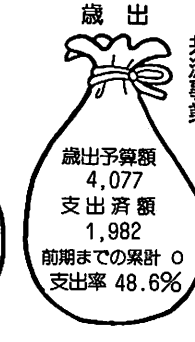
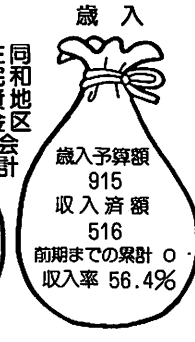
(平成2年4月1日～9月30日・単位千円)



同和福祉
支援資金会計



同和地区
住宅資金会計



交通災害
共済事業会計



地方自治法および阿知須
町条例により次のとおり公
表します。
阿知須町長 飯田 宏史

2. 町債および一時借入金の現在高 (平成2年9月30日)

(1)町債	1,338,805千円	(2)一時借入金	0円
-------	-------------	----------	----

3. 町有財産の概況 (平成2年9月30日)

(1)土地	958,160.66㎡	(2)建物	24,780.79㎡
(3)町一般基本金	269,424千円	(4)電話債券	240千円
(5)出資金	25,044千円		



国保会計



収入 1. 収益的収入および支出 予算並びに収入支出に関する事項 (単位:円)

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率%
第1款 水道事業収益	153,366,000	54,911,234	35.8
第1項 営業収益	96,192,000	51,518,853	53.6
第2項 営業外収益	57,164,000	3,392,378	5.9
第3項 特別利益	10,000	3	0.03

支出

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率%
第1款 水道事業費	153,366,000	60,957,596	39.7
第1項 営業費用	127,062,000	48,041,201	37.8
第2項 営業外費用	26,194,000	12,916,395	49.3
第3項 特別損失	10,000	0	0
第4項 予備費	100,000	0	0

収入 2. 資本的収入および支出 (単位:円)

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率%
第1款 資本的収入	11,000	0	0
第1項 補助金	11,000	0	0

支出

区分	予算額	9月末現在執行額	執行率%
第1款 資本的支出	29,349,000	3,929,263	13.4
第1項 建設改良費	21,350,000	0	0
第2項 企業債償還金	7,999,000	3,929,263	49.1

水道事業
会計
地方公営企業法および町
条例に基づいて平成2年度
財政状況(平成2年九月三
十日現在)を公表します。
阿知須町長 飯田 宏史

平成2年をふり返って… ＝出来事いろいろ＝

平成2年もあとわずかです。ことしは町制50周年ということでいろいろな出来事がありました。主なものをふり返ってみましょう。

- 1月 元旦に集う会
- 5日 消防出初式
- 2月 4日 子ども会たこあげ大会
- 11日 干拓の草焼き
- 18日 衆議院議員総選挙
- 25日 町内柔剣道大会
- 28日 給食センター竣工
- 3月 17日 第二回ふれあい講演会 (中野昭二先生)
- 25日 教育長杯ソフトボール大会
- 26日 庁舎増築工事完了
- 31日 ウォークラリー大会
- 4月 14日 皇太子殿下ご来町
- 15日 第三十三回町民運動会 赤浜優勝
- 5月 25日 町内オープンバレーボール大会
- 20日 町内オープンバレーボール大会
- 25日 NHK上方演芸会公開録音に約六百人
- 27日 近郷卓球大会
- 6月 17日 町内バドミントン大会
- 24日 近郷インディアアカ大会
- 25日 議事堂改修後初の定例町議会 (九日間)
- 7月 1日 クリーンアップ作戦
- 8日 十七夜祭・はこ舟競漕
- ・子ども相撲大会
- 12日 第四十回「社会を明るくする運動」吉敷地区大会本町で開催
- 15日 町農業委員会委員の選挙は無投票
- 22日 「ザ魚あじす」で魚のつかみどりに約三千人
- 8月 (ヒマワリ畑が話題になる)
- 2日 町内野球大会赤浜優勝
- 町内オープンインディアアカ大会
- 5日 子ども会スポーツ大会
- 7日 子どもキャンプ大会イオンときわ
- 15日 成人式(百十一人)
- 9月 18日 町民総盆踊り大会に約一千人
- (コスモスでにぎわう)
- 9日 町議会議員選挙(定員十八人に候補者十九人)
- 14日 哥川スエさん長寿山口県一に(百六歳)
- 15日 北方八幡宮例祭
- 23日 町内球技大会飛沖総合優勝
- 27日 高齢者運動会
- 28日 健康文化センター着工
- 10月 1日 国勢調査実施(人口八、三八五人、世帯数二、四一九)
- デイーサービス開始
- 7日 近郷バドミントン大会
- ふれあい家庭教育のつどい(昌子武司先生)
- 11日 町民健康体力づくりのつどい
- 14日 近郷柔道大会
- 23日 エコーはがき発売
- 24日 同和教育推進大会
- 30日 植樹祭
- 11月 1日～11日 第四回あじすふれあいまつり
- 3日 町制施行五十周年記念式典(町の歌発表、タイムカプセル除幕)ふれあい映画祭
- 11日 KRYラジオカラオケのど自慢公開放送
- 16日 第十一回社会福祉大会
- 23日 近郷少年剣道大会
- 25日 近郷少年サッカー大会(広報縮刷版・町勢要覧作成)



衣装で盛りあがった運動会

国勢調査人口 8385人

5年前より22人減

十月一日現在で実施の国勢調査につきましてはご協力ありがとうございました。お陰で予定どおり終ることができました。

この結果、本町の人口は八千三百八十五人、世帯数は二千四百十九世帯でした。人口は五年前より二十二二人減り、世帯数は逆に八十五世帯増えました。一世帯当りの人数は平均三・四七人で、五年前の三・六〇人より減って

います。男女別では男子が三千八百四十八人、女子が四千五百三十七人。割合は男子四六％、女子五四％で、女子が六百八十九人多くなっています。

ここ二十年の国勢調査(五年前)の歩みをみると、昭和四十年の八千九百九十七人を底にして昭和六十年の八千四百七人まで上昇気味でしたが今回になって微減しました。その原因は赤ちゃんが生ま

れるのが減っていることや、高校卒業後、進学や就職で町外に出る人がふえていることなどあげられます。

市町村の集計の結果、山口県の人口は百五十七万二千六百四十五人、世帯数は五十三万六千八百三十七でした。人口は五年前より二万八千九百八十二人減り、世帯数も一万七千八百九十九世帯の減です。

県下五十六市町村のうち、人口が増加したのは山口市、宇部市、小野田市、小郡町、由宇町、玖珂町、熊毛町の三市四町。本町は二十二二人で五年前の調査と比べて〇・三％の減でこれは、減った中では

一ばん低率で、人数も最少です。県平均は一・八％の減。山口県では、こうした人口減に対処するため十一月二十六日「人口定住連絡協議会」

を結成、平井県知事を会長として県下市町村が参加して、若者が住みつくための職場や環境づくりなど総合的な施策を進めていくことを決めました。

3人に記念品

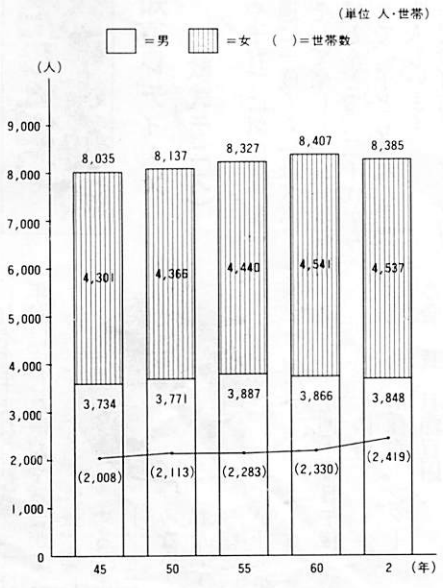
町人口予想募集で

町が募集した国勢調査の人口予想の応募者は二十五人ありました。適中者はなく、八千三百六十五人と書いて二十

人違いの人が一番近い予想数でした。したがって、確定数に近い三人に記念品を贈ります。(敬

称略) 藤好 仲寛(且北) 金光 哲夫(山口市深溝) 松永 信雄(沖の原)

国勢調査における人口と世帯数の推移



公民館だより



◀料理を囲んでにこやかに

元旦につどう会

1月1日 前広場で

岡山霊廟

町教育委員会では「平成三年元旦につどう会」を来年一月一日午前七時から、岡山霊廟前広場で開きます。

これは、初日の出を拝み、町勢の発展とお互いの健康や活躍を祈念するためのつどいです。当日の「日の出」は、午前七時二十一分の予定。

どなたでも参加できますが、小学生、児童は保護者同伴のこと。ただし、スポーツ少年団や子ども会など引率者がある団体を除きます。

町内駅伝大会

12月9日(日)

午前9時半スタート

町公民館前

してください。雨天の場合は中止します。

アニメーション映画

3本を上映

12月16日 クリスマス映画会

町教育委員会では、クリスマス映画会を開きます。上映映画はアニメーション「セロ弾きのゴージュ」「スノーマン」「三丁目物語」タマが生まれたときの話、タマとポチの大冒険」の三本です。

風呂あがりはバスタオルで首すじから

高齢者教室

高齢者教室(町公民館主催)は十一月十三日(火)に阿知須同仁病院院長 西田健一氏を招いて、冬の健康管理についての勉強をしました。

講義の内容は、「がん」に対する考え方、腰痛を防ぐためには普段どういうことに気を付けて生活していけばよいか、万病のもとである「カゼ」の予防についての説明でした。

特に、「カゼ」の予防では、風呂からあがった際、人間の体



は首すじから湯ざめしやすいので、「体をふく専用のバスタオルを用意して、まず首すじからふいていくのがよい」という貴重な説明があり、早速実行してみようという声があちこちで聞かれました。

基本操作を学ぶ 初心者ワープロ教室

町教育委員会主催の初心者ワープロ教室が十一月十四日から三日間、町公民館で開かれました。



町教育委員会主催の初心者ワープロ教室が十一月十四日から三日間、町公民館で開かれました。

わたしたちスポーツ仲間

阿知須レディース (軟式テニス)

(軟式テニス)



日本で生まれた軟式テニスは年齢に応じた練習や試合ができる長く楽しめるスポーツです。みなさん私たちと一緒に汗をか

家事や子育てに気の抜けない主婦も週に一度くらいはスポーツを、そして楽しく。会員は初心者がほとんどで、二十代から六十代まで、子ども連れで頑張っている人もいます。

年に一度の町内オープンに向けて、コーチの中野弘子先生を中心に練習に励んでいます。

きませんか。

○練習日 毎週木曜日午後二時～四時

○場所 町体育センター

○会費 月額百円

○連絡先 上野千恵(岩前)

☎二七四九、(傳)二九四三

育つ」一母親の役割一講師は宇部市立川上小学校 永谷敏正校長

○婦人学級 十二月七日(金) 午前九時から町公民館 日の山苑の訪問

○少年教育講座 十二月十五日(土)二十一日(土)午後二時から町公民館

○親子読書 十二月十六日(日) 午前十時から町公民館、午後はクリスマス映画会の観賞

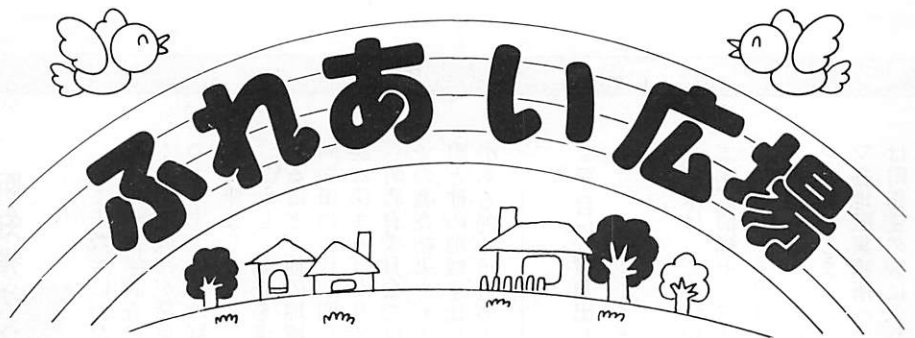
○高齢者教室 十二月二十五日(火)午後一時半から町公民館 実習「しめ縄づくり」講師は 岸田善夫先生

☆今月の学級・教室

○乳幼児学級 十二月五日(水) 午前九時半から町公民館 講義「子どもの心はこうして

年末・年始の休み

町公民館 12月29日～1月3日 体育センター 12月28日～1月4日



「ふれあい広場」はみなさんのページです。町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など町企画課(有線二一四四)へお寄せください。



まちづくり人づくり
基金で海外研修

空野 弘 子(赤迫)
上野 千 恵(岩前)



岩前 千恵さん
交流、民
族村の視

町はふるさと創生資金として国から一億円を「まちづくり人づくり基金」にしています。この利子をもって、人材育成や産業振興をはかろうとするものですが、海外研修はその人材育成事業の一つです。

今秋初めて二人を海外派遣させました。

研修内容は

空野「山口県が行う婦人交流訪韓団の一員として九月十七日から五日間、韓国を訪れました。参加者は二十五人でした」

上野「県が姉妹提携を結んで

短歌

藤重 アヤ子

看とりつつ窓より仰ぐ寒空に星座はいつもの位置に輝けり

松尾 君代

灸すえし右足ほのと温し左足重ねて労りて居り

中本 幸枝

車窓より転作は何かと田を見れば丹波小豆の広く稔れり

桜井 文子

肌寒き日十日市の客店に入り羞

印象はどうでしたか

空野「古きを尊び、親を大切に、祖先を敬う素晴らしい風習の中で近代化がどんどん進んでいる感じがします。その反面、離農問題、高齢化問題などがあります。教育や女性の地位向上問題

みつつ試着をしてをり

亀村 ヤス子

菊薫る即位の礼に三度び会ふ栄ゆる御代に豊かに老ひて

藤重 幾代

コスモス畑広々とテレビに映りをり今年限りに消えゆく農地

木原 百合雄

老の身に日毎加ふる寒さにも負けてならじとカラ元氣出す

砂村 ヤス子

傾きし四尺余りの無縁暮水をかければ涙の流るる如し

益弘 吾一

地下袋につきし土を打ちほらい

など新しい取り組みも意欲的であると感じました」

上野「私も儒教思想が根強く残っているというのを聞きま

した。しかし、若い人はどんどん変っているそうで、高度な教育への願望、住宅難など日本と同じような状況にあるようです。韓国もまだまだ男性支配が強いようですが、交流会で出会った

女性が生きてくとしており、女性の地位も確立されつつあると感じました。全体的には活動する国、発展する国、古いものと新しいものが入り混じる国、やがて日本のライバルとの印象を受けました」

この研修を今後どのように役立てたいですか

空野「団員の人との交流はもとより韓国の人々とのすばらしい出会いと「温かい心」をたくさんいただいたので帰りました。その「温かい心」を忘れず、このすばらしい体験を全ての面で生

老いたる吾の一日はじまる

三住 清子

町内の柿もたわわになる様を吾が家の庭を思ひなつかし

田頭 フテ

文化祭楽しみながら皆さんと額に短歌と菊などを見る

宮原 ツネ

天津で人力車にのりて教会に通ふ思出遠くなりにし

村田 ウメノ

今年も嘉川の園児見舞い来て鼓笛を鳴らしわれらなごます

かし得るよう努力したいです」

上野「二主婦の私が海外研修をしていろいろ得ることがありました。多くの人の心と触れあったこと、韓国が認識できたことなど。この体験を一步として広く視野を広げ、また、一人でも多くの人にこのような体験をしていただきたいと思ひます」

上野さんの顔写真は前ページ「わたしたちスポーツ仲間」の欄にあります。

教育功労で表彰

釈野さん・兼定さん

平成二年度教育功労者表彰式が十一月七日県スポーツ文化センターであり、釈野憲章さん(引野)と兼定彰さん(西条)が表彰を受けられました。

釈野さんは教育委員として十四年七か月、兼定さんは昭和二十四年四月以来学校医としての活躍に対しての表彰。

善意はここに

〈町へ〉

◇広報送料▽木村英雄さん(東京都練馬区早宮三の四十八の六)

〈町社会福祉協議会へ〉

◇香典返し▽中尾陽一さん(南祝)は父栄治さんの▽黒瀬秀樹さん(沖の原)は父三郎さんの▽古川敏男さん(浜表)は父源一

〈おわびと訂正〉

広報十一月号の香典返しの中に「福富新治さんの母眞佐恵さんの」は「妻」の誤りでした。

古川葉瑠三女 治夫 11・15 赤迫

死亡(ご冥福をお祈りします)

氏名 死亡月日 年齢 住所

木村 秋一 10・26 89 赤迫

新井 宗隆 10・27 78 寺河内

小野 一子 10・29 85 沖の原

楊 靖也 11・2 81 飛石

藤井 潔 11・6 66 野口

村藤 傳松 11・9 78 南祝

川崎 マチノ 11・14 91 沖の原

井本 良夫 11・16 73 岩前

よきなつみ

(十一月二十四日受付分まで)

出生(おすこやかに)

子の名 続柄 親の名 月 日 住所

山本 稜子 長女 正成 10・18 砂一

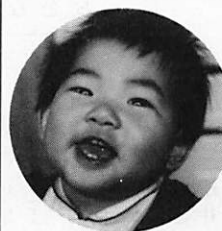
長田 智成 二男 庄 10・23 小南

伊藤 景介 二男 幸弘 10・27 且東

片岡 英子 二女 務 10・28 河内

木山 元氣 長男 正夫 11・12 南祝

さおりちゃん
ハ イ



「1歳になりました」
利重 沙緒里ちゃん
(中村)
(平成1年11月26日
生まれ)
利重 晃・
由起子さん二女

おしらせ

阿知須の古代を知るチャンス

12月14日に町公民館で

ここ十数年にわたる阿知須町域の考古学調査により、多くの古代遺跡が発見され古代のようすが次第に解き明かされて来ました。

しかし、調査を進めれば進めるほど、他の地域とは違う阿知須の古代が明らかに成り謎は深まるばかりです。

町教育委員会では、これまでの調査結果をもとに阿知須町と他の地域を比べながら特徴ある阿知須町の古代につい

ての講演会を開催します。

ぜひ、ご参加ください。

▽日時 十二月十四日、午後七時から

▽場所 町公民館 二階大会議室

▽講師 阿知須町文化財審議委員、富士埜勇氏

貧血教室で
受講生募集

町では、「貧血教室」の受講

早目に持ち出しを

年末の「ごみ」

年末は「ごみ」が大量に出ます。清掃センターの処理能力に限りがありますので、年末に迫らないうちに持ち出しをお願いします。

▽各地区集積所への持ち出しは町指定の袋に入れて
○阿小、井小校区とも年末は

二十六日、二十七日、二十九日の午後五時から午前八時まで(日中は出せません)。二十九日は午前八時まで。○不燃物も二十九日の午前八時までです。

○年始は阿小校区が三日の午後五時から、井小(岩倉)は四日午後五時から指定日に。▽清掃センターへの持ち込み

○年末は二十九日の午後二時まで。

生を募集しています。

対象者は六十五歳未満で健康調査の結果、貧血があると

言われた人や血液検査の結果ヘモグロビン値が一・九以下の人。貧血を防ぎ健康な

生活を送るために対象者はどうぞご参加ください。

▽日時 ①平成三年一月二十二日②二十九日(午前九時半から十一時半)③一月五日(午前九時半から午後一時)の三

日間、いずれも火曜日

▽内容 ①：自分の貧血を知ろう②：貧血について③：貧血を防ぐ食生活

▽講師 ①保健婦②医師③栄養士

▽場所 町公民館

▽受講料 無料

申し込みは三年一月十四日(月)までに町保健衛生課(☎四一三三)へ。

新戸籍は正しい字で

来年1月1日から

来年一月一日から氏または名を戸籍に記載する場合に用いる文字の取り扱いが改められます。

①従来の戸籍に氏名が誤字、俗字で記載されている人について、次のような場合には、新しい戸籍に正しい字で記載

します。②婚姻、転籍などによって新しく戸籍を作る場合

○年始は一月四日から

申し込みは15日までに
し尿くみとり希望

年末のし尿くみとりの希望

申し込みは十五日(土)までです。希望者は、阿知須公益社(☎三三五〇)へ直接お申し込みください。

なお、新年は一月五日(金)から受け付けます。

日間、いずれも火曜日

▽内容 ①：自分の貧血を知ろう②：貧血について③：貧血を防ぐ食生活

▽講師 ①保健婦②医師③栄養士

▽場所 町公民館

▽受講料 無料

申し込みは三年一月十四日(月)までに町保健衛生課(☎四一三三)へ。

①養子縁組などによって他の戸籍へ入籍する場合

②誤字・俗字を正しい字で記載する場合には、届出のときあるいは戸籍に記載した後その旨をお知らせします。

③俗字のうち「高」や「崎」など、一定の範囲の字については、従来のまま記載します。

④申し出によって、戸籍に記載されている誤字・俗字を正しい字に訂正することができます。

⑤戸籍に記載されている氏名が旧字体のため、不便を感じている人については申し出により、その字体に対応する新字体に直すことができます。

申し出、問い合わせは住民課戸籍係(☎四一三三)へ。

12月

〇日～15日

身体障害者

福祉週間

町民カレンダー 12月

(役…役場
公…公民館
体…体育センター)

7 婦人学級(日の山苑の訪問、前9時) 妊婦教室(役、前9時半)

8 町内駅伝大会(公民館前、前9時半スタート)

9 町議会定例会

10 育児相談(役、後1時半)

11 妊婦教室(役、前9時半) 三種混合役、後1時半「阿知須の古代文化の謎を考える」講演会(公、後7時)

12 少年教育講座(公、後2時)

13 クリスマス映画会(公、前10時と後1時半からの2回) 親子読書(公、前10時)

14 機能訓練(公、後1時半)

15 少年教育講座(公、後2時)

16 少年教育講座(公、後2時)

17 高齢者教室(公、後1時半)

18 役場仕事納め

19 元旦に

20 元旦に

21 元旦に

22 元旦に

23 元旦に

24 元旦に

25 元旦に

26 元旦に

27 元旦に

12月

〇日～15日

身体障害者

福祉週間

12月

〇日～15日

身体障害者

福祉週間

12月

〇日～15日

身体障害者

福祉週間

12月

〇日～15日

身体障害者

福祉週間

12月

〇日～15日

<p>人の動き</p> <p>住民登録 (平成2年11月30日現在) 人口…8,348人 (男…3,869人) (女…4,479人) 世帯…2,466 平成2年国勢調査 (人口…8,385人) (世帯…2,419)</p> <p>11月の動き</p> <p>出生…8人 死亡…6人 転入…25人 転出…15人</p>	<p>メ</p> <p>1月1日(火) 元旦に</p> <p>つどう会</p> <p>納税</p> <p>固定・都計税</p> <p>国民健康保険税</p>	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7
--	--	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	---	---